

平成 27 年 8 月 24 日

株 主 各 位

株式会社ヴィレッジヴァンガードコーポレーション

代表取締役社長 白川 篤典

(JASDAQ・コード 2769)

問合せ先 取締役管理本部長 渡邊 正直

電話 052-769-1150

「第 27 期定時株主総会招集ご通知」の訂正について

弊社「第 27 期定時株主総会招集ご通知」の記載事項に一部訂正がございましたので、お詫び申し上げますとともに、本ウェブサイトへの掲載をもって下記のとおり訂正させていただきます。

記

1. 訂正箇所

40 頁 個別注記表

2. 訂正内容（訂正箇所には下線を付しております）

【訂正前】

1. 重要な会計方針
(省略)
2. 会計方針の変更
(省略)
3. 貸借対照表に関する注記
(省略)
4. 損益計算書に関する注記
(省略)
5. 税効果会計に関する注記
(省略)
6. 関連当事者との取引に関する注記
(省略)
7. 1 株当たり情報に関する注記
(省略)

8. 重要な後発事象に関する注記
(省略)
9. その他の注記
(省略)

【訂正後】

1. 重要な会計方針
(省略)
2. 会計方針の変更
(省略)
3. 会計上の見積りの変更

当社は 5 年超経過たな卸資産の販売戦略を明確化したことに伴い、第 2 四半期会計期間より、たな卸資産の残存価値を変更しております。

この変更は、当社は従来、5 年超経過たな卸資産についても通常のたな卸資産と同様に、主として定価販売していたため、当該販売方法による回収見込額にてたな卸資産の残存価値を算定していましたが、財務体質及びキャッシュ・フローの改善には、5 年超経過たな卸資産の資金化、税務上の損失の実現等が不可欠と判断し、5 年超経過たな卸資産の販売戦略として、アウトレット店、催事等を位置付けて販売したため、当該販売方法による回収見込額にてたな卸資産の残存価値を見直しました。

この変更により、従来の方法と比べて、当事業年度の営業利益、経常利益、税引前当期純利益が 521 百万円増加しております。

4. 貸借対照表に関する注記
(省略)
5. 損益計算書に関する注記
(省略)
6. 税効果会計に関する注記
(省略)
7. 関連当事者との取引に関する注記
(省略)
8. 1 株当たり情報に関する注記
(省略)
9. 重要な後発事象に関する注記
(省略)
10. その他の注記
(省略)

以上